

保健体育科学習指導案

令和 7 年〇月〇日 第〇校時

〇〇高校 〇年〇組 〇名

指導者 _____

1 単元名 現代社会と健康「飲酒と健康」

2 単元について

(1) 教材観

喫煙や飲酒は生活習慣病などの要因となり心身の健康を損ねる。また、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならない。本教材では、喫煙や飲酒、薬物乱用による健康被害を防止するための正しい知識の普及、健全な価値観の育成などの個人への働きかけ及び法的な整備も含めた社会環境への適切な対策が必要であることを理解することが求められている。

(2) 生徒観

クラスの雰囲気としては賑やかで活発な生徒が多いが、与えられた課題にはしっかりと取り組むことができている。また〇〇科の生徒として、自分自身の将来を考え、健康の保持増進のために必要なことについて考えている生徒も多い。近年は社会情勢が大きく変動しており、予測困難な社会に対応するための知識を身に付ける必要があり、生徒たちの関心も高い状況にある。そのような知識を身に付け、すべての生徒が自分の考えを伝えることができる環境づくりを行う必要性を感じている。

(3) 指導観

喫煙や飲酒、薬物乱用が心身の健康を損ねることを動画教材や Forms を使用し理解させる。また、生活場面を想定した活動を通して、危険な状況でも適切に判断、行動できる力を身に付けさせたい。自他の健康や社会に配慮し、よりよい生活、社会作りに主体的に関われる生徒を育てていきたい。

3 単元の目標

(1) 知識及び技能

喫煙や飲酒、薬物乱用による健康課題を防止するには、正しい知識の普及、健全な価値観の育成などの個人への働きかけ及び法的な整備も含めた社会環境への適切な対策が必要であることを理解することができるようにする。

(2) 思考力、判断力、表現力等

現代社会の健康に関わる事象や情報から自他や社会生活の課題を発見し、それらの適切な解決方法を考え、話し合ったり、Forms に記入したりして、説明することができるようにする。

(3) 学びに向かう力、人間性等

積極的に自分の意見を発するとともに、他者の意見を聞き、さまざまな考え方を理解しようとする態度を身に付けることができるようにする。

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 喫煙が心身の健康に及ぼす影響や喫煙を開始する様々な要因と依存性について理解している。 ② 飲酒が心身の健康に及ぼす影響や飲酒を開始する様々な要因と依存性について理解している。 ③ 薬物乱用が心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはいけないことを理解している。	① 喫煙について健康課題を発見し、解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 ② 飲酒について健康課題を発見し、解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	① 現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。

5 指導と評価の計画(3時間)

時間	主な学習活動	知	思	態	評価方法
1	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙による健康への影響について理解する。 喫煙による健康被害の防止に必要な個人及び社会環境への対策について理解する。 	①	①		観察 ワークシート
2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> 飲酒による健康への影響について理解する。 飲酒による健康被害の防止に必要な個人及び社会環境への対策について理解する。 	②	②		観察 Forms
3	<ul style="list-style-type: none"> 薬物乱用による健康および社会への影響について理解する。 薬物乱用による健康被害の防止に必要な個人及び社会環境への対策について理解する。 	③		①	観察 ワークシート

6 本時(2/3時)

(1) 目標

- ・飲酒が心身の健康に及ぼす影響や飲酒を開始する様々な要因と依存性について理解できる。
- ・飲酒について健康課題を発見し、解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現できる。

(2) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点	学習活動における 具体的評価規準	評価 方法
5分	1 あいさつ 出欠確認			

	本時の確認をする。	○ 本時の学習内容、学習課題を提示し、本時の目標について理解させる。		
5分	2 飲酒についての意識調査を行う。	○ 20歳未満の飲酒についての理解度チェック(Forms)を行わせ、解答を確認し意見を共有させる。		
10分	3 20歳未満の飲酒を行う危険性を理解する。	○ 20歳未満の飲酒動画を視聴させ、飲酒の危険性について理解を深めさせる。		
10分	4 20歳未満の飲酒は、心身の発育・発達に悪影響を強く受けることを理解する。	○ 20歳未満の飲酒が法律で禁止されているのは、心身の発達・発育に悪影響を強く受け、依存症につながることを理解させる。(Forms)	○ 飲酒が心身の健康に及ぼす影響や飲酒を開始する様々な要因と依存性について理解している。(知識・技能)	Forms 観察
15分	5 飲酒を断る方法を考える。	○ ロールプレイングを各グループで行い、飲酒の断り方について、適切な判断や行動をとるための理解を深めさせる。	○ 飲酒について健康課題を発見し、解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。(思考・判断・表現)	観察
5分	6 まとめ あいさつ	○ 飲酒による悪影響について、理解したことや学んだことを他者と共有させる。		

(3) 評価及び指導の例

「十分満足できる」と判断される状況	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒が心身に及ぼす影響とその対策について具体例を示し、説明することができる。(知識・技能) ・飲酒の健康課題についての対策を考え、他者と意見を共有し、健康の保持増進について他者へ伝えることができる。(思考・判断・表現)
「おおむね満足できる」状況を実現させるための具体的な指導	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒が心身に及ぼす影響を理解できていない生徒に対しては、教科書や資料のポイントとなる部分を示し、必要に応じて個別に説明を行う。(知識・技能) ・飲酒の健康課題を見つけることができない生徒に対しては、グループ内の意見を共有させ、整理して発言できるように支援する。(思考・判断・表現)